

報道関係者各位

モバイル・コンテンツ・フォーラム

2004年 モバイルコマースのうち物販系市場は 969億円 (前年比179%)

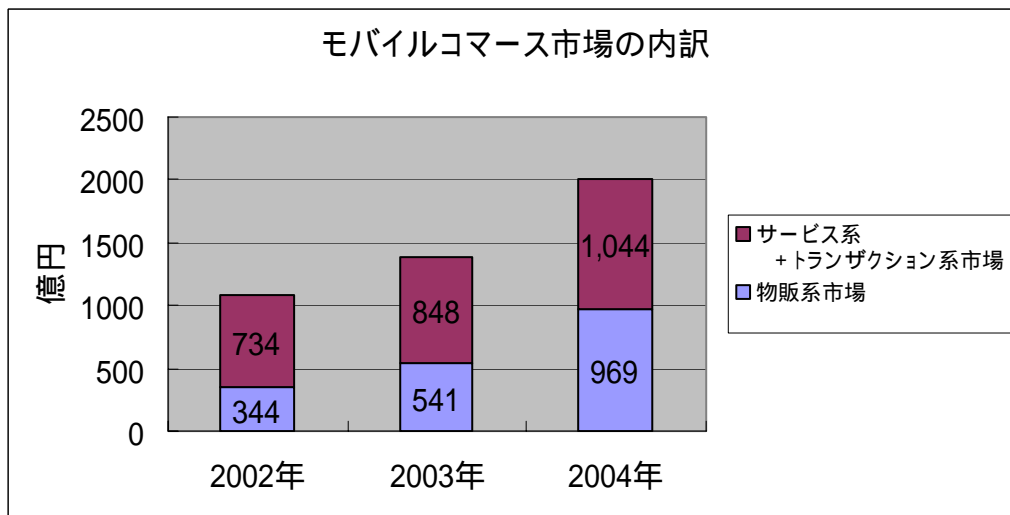
モバイルオークションの流通総額 526億円 (前年比478%)

(モバイル・コンテンツ・フォーラム調査)

単位: 億円

	2002年	2003年	対前年比	2004年	対前年比
物販系市場	344	541	157%	969	179%
サービス系+トランザクション系市場	734	848	116%	1,044	123%
モバイルコマース市場合計	1,078	1,389	129%	2,013	145%

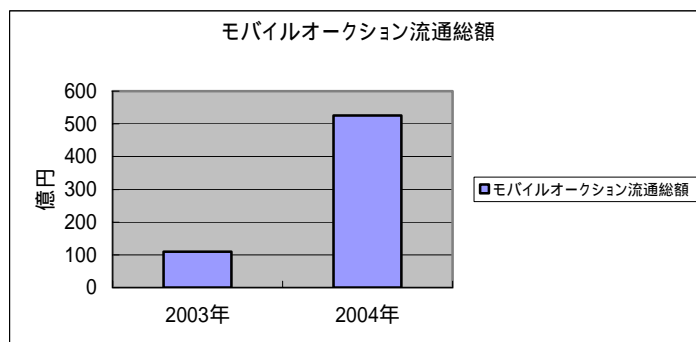
2004年モバイルコマース市場合計は(財)マルチメディア振興センター/モバイル・コンテンツ・フォーラム調査



上記モバイルコマース市場規模には、モバイルオークション事業者の手数料収入を採用。
下記流通総額は、オークション市場動向を示すための参考データとして発表する。

単位: 億円

	2003年	2004年	対前年比
モバイルオークション流通総額	110	526	478%



5月31日に発表しましたように、「モバイルコマース市場」は、2,013 億円(対前年比 145%)と 2,000 億円を超える規模となってきましたが、物販系(モバイル通販)、サービス系(興行チケット、旅行チケット、航空チケット、等)、トランザクション系(証券取引手数料、オークション手数料)の3分野のうち、特に物販系の成長が顕著になっております。2004 年物販系市場は、969 億円(対前年比 179%)とモバイルコマース全体のうち、48%を占めるまでになっております。

物販系市場に関しては、2G から 3G への移行でも大きなビジネスモデルの変化は見受けられませんが、3G・定額制を前提とした高精細画像の普及により商品の比較検討が容易に行えるようになったことが市場拡大を後押ししております。一方で物販サイトで商品アイテム数は十分とはいえない状況であることを考えると、2005 年も商品アイテムの増加により成長を継続していくと予想しております。

モバイルオークションに関しては、今回、参考データとして流通総額を発表いたしました。(モバイルコマース市場規模の算出では、トランザクション系の一部として証券取引と同様に事業者の手数料収入を採用しております。)2004 年 526 億円と対前年比 478%の急成長を示しておりますが、急成長の要因は、モバイルの特性であるコミュニケーション機能と常時携帯性が最大限活かせるサービスであり、非常にモバイルとの親和性が高い事があげられます。今後、参入事業者の増加も考えられるため 2005 年は流通総額で 2,000 億を超える規模になると予想しております。

モバイル・コンテンツ・フォーラム

モバイル・コンテンツ・フォーラム(略称:MCF)は、モバイルコンテンツ環境の活性化のため、キャリア、メーカー、コンテンツプロバイダー等の企業が参加して 1999 年に設立された業界団体である。

(現在の会員はコンテンツプロバイダーや通信事業者を中心に 205 社)

<http://www.mcf.to/>

本リリースに関するお問い合わせ先

モバイル・コンテンツ・フォーラム

ご連絡担当者 岸原孝昌

本リリースに関するお問い合わせ先

東京都渋谷区東 3-22-8 サワダビル4F 〒150-0011

Tel:03-5468-5091 Fax:03-5468-1237

E-mail: info@mcf.to

URL: <http://www.mcf.to/>

電話での連絡可能時間帯 10:00 ~ 19:00